

◆教育民生常任委員会  
長野県箕輪町の  
環境問題対策を研修



教育民生常任委員会は去る11月8日、長野県上伊那郡箕輪町の環境問題対策の取り組みについて視察研修しましたので、報告させていただきます。

箕輪町は長野県のほぼ中央に位置し、近年では首都圏を中心とした先進開発型企業の進出が活発となり、産業分野の先端技術が集結し、ハイテクタウンへと変貌しています。箕輪町は、環境保全が地球規模でも重要な取組事項となっている中、環境活動に積極的に取り組み、平成18年3月6日に全国の市町村では初めて「エコアクション21」を認証取得しました。

認証取得に当たっては、役場庁舎内にマイカップ式自動販売機の設置、昼休み時の消灯、OA機器の省エネモード切替、エアコンの温度設定、公共交通機関の利用、裏紙の使用、ハイブリット車の活用及び廃食用油の再利用などを積極的に取り組みました。廃食用油の再利用については、一般家庭及び学校給食などから出された廃食用油を月1回専用のポリタンクで回収し、町内にある知的障害者等授産施設に建設したBDF（バイオディーゼル燃料）精製

製作業所において、シルバー人材に委託し、町と施設が協働してBDFを精製しています。BDFは町内を走っている町内循環バスに利用されており、効果としてごみの資源化を図るとともに、地球温暖化防止のための二酸化炭素の削減推進と循環型社会構築について、地域住民への啓発を図ることができたとのことでした。しかしながら、BDFには1ℓ当たり33円の税金がかかけられたり、精製するのにコストがかかったりなど採算は合わないとのことでした。

今回の研修で特に感じたことは、町をあげて環境問題対策に積極的に取り組み、町民一人一人の意識も向上し、その結果、電気、水道及びエネルギー資源などの節減、並びに廃食用油の回収量も増加傾向にあり、環境保全が図られていることを感じ、今後の本町の環境問題対策において大変参考となる研修でした。

箕輪町の概要

人口	26,343人 (平成19年4月1日現在)
世帯数	9,139世帯
面積	86.12 km <sup>2</sup>
議員定数	15人
委員会	常任委員会 2
・議会	運営委員会
・議会	活動活性化委員会
・議会	だより編集委員会



議会の動向 (10・11・12月)

11月	10月	12月
11月1日 阿見町議会政治倫理条例特別委員会来町	10月4日 茨城県都市計画審議会	12月4日 議会運営委員会
11月5日 茨城県市町村総合事務組合行政視察	10月5日 産業建設常任委員会視察研修	12月7日 全員協議会
11月6日 茨城県市町村総合事務組合総務常任委員会視察研修	10月7日 第3回城里町民運動会	12月11日 第4回城里町議会定例会
	10月10日 関東各都県町村議会議長会会長会議	12月14日 農業委員会定期総会
	10月12日 議会広報委員会	12月16日 市町村負担金審議委員会
	10月17日 議会運営委員会視察研修	12月19日 地方分権改革推進全国大会
	10月19日 議会広報委員会	12月20日 地方自治法施行60周年記念式典
	10月22日 城北地方広域事務組合議会議員視察研修	12月21日 城里町表彰式典及び社会福祉大会
	10月24日 議会広報委員会	12月22日 城北地方広域事務組合議会定例会
	10月25日 農業委員会定期総会	12月26日 農業委員会定期総会
	10月26日 水戸地方農業共済事務組合定例会	12月29日 茨城県後期高齢者医療広域連合議会第2回臨時会
		12月30日 第51回町村議会議長全国大会
		12月8日 教育民生常任委員会視察研修
		12月15日 香川県まんのう町議会来町
		12月16日 宮城県大河原町議会総務文教常任委員会来町